※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ３１６ |
|---|---|

# 令和５年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 音楽Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | ON!２　（音楽之友社） | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌おう」「合わせよう」「知ろう、楽しもう」「つくろう」の４領域で、音楽Ⅰで身に着けた音楽的基礎能力を土台に、音楽をより深く知り、味わってもらいたいです。
・学習の到達度は、授業で配布する練習ノートや確認テスト・実技テストで評価します。
・音楽の学習は、選択者のメンバーで協力しながら、授業のムードを創っていきます。その中で協調性を養い、友達と音楽を創り上げていく喜びを体験してもらいたいです。
・高校の音楽の授業が、みなさんが生涯ずっと音楽を愛好し続けていくきっかけになればと願っています。

## ２　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。
（１）曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
（２）個性豊かな音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
（３）主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。(知識)<br>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽創作で表している。(技能) | 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながら、良さや美しさを自ら味わって聴いたりしている。 | 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 表情豊かに歌おう！ | 【歌唱】<br>てぃんさぐぬ花<br>芭蕉布 | a:課題曲の曲想をつかみ、音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりを理解している(知識)。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている（技能）。<br>b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受し、歌詞の内容を考えて自己のイメージを持ってどのように歌うか、表現意図を持っている。<br>c:主体的に演奏表現しようと、粘り強く取り組もうとしている。 | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 授業観察 |
| | 和楽器を極めよう！の三線の弾き歌いに挑戦！ | 【器楽】<br>三線の調弦(女弦:イ音)<br>てぃんさぐぬ花<br>芭蕉布 | a:三線の基礎的な奏法を復習し、女弦をイ音をする本調子で勘所を弾く力を身につけている。(技能)<br>課題曲の曲想をつかみ、三線の音色や奏法との関わりについて理解している。(知識)<br>b:旋律と伴奏の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や演奏効果などを感受しながら、楽器の音色や奏法の特徴を活かして、表現を工夫している。<br>c:旋律と伴奏を合わせ、弾き歌いとして楽曲を仕上げようと主体的に取り組もうとしている。。 | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 授業観察 |
| | 鑑賞①(三線の名曲を味わおう！ | 【鑑賞】(動画鑑賞)<br>てぃんさぐぬ花<br>芭蕉布 | a:三線の音色や奏法に関心を持ち、それらを活かした演奏と楽曲の歴史的背景を理解している。（知識）。<br>b:視覚的にも鑑賞することによって、自らが演奏する際の参考にし、楽曲そのものの良さや美しさを味わって聴いている。<br>C:主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 | 感想文 | 感想文 | 授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ２学期 | ヴォーカル・アンサンブルに挑戦！ | 【歌唱】<br>In the Mood<br>① メロディ<br>② ハーモニー<br>③ ベースライン | a:リズム、構成など音楽を形作っている要素を理解している。（知識）。実際に発声し、リズム表現する力を身に付けている。(技能)<br>b:音楽を形作っているメロディ・ハーモニー・ベースラインの特徴、３パートの関連について考え、表現を創意工夫している。<br>C：３パートの関連をより客観的に把握し、主体的・共働的にヴォーカル・アンサンブルに取り組もうとしている。 | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 授業観察 |
| | ギター・アンサンブルを楽しもう！ | 【器楽】<br>海の見える街<br>(ギター四重奏) | a:楽譜を見ながら、音楽を形作っている要素（メロディ・コード・ベース）を理解している。(知識)<br>a:課題曲を演奏するために必要なギターの技能を身に付けている。（技能）<br>b:音楽を形作っている３パートと３パート同士の関連を知覚し、それらの働きを感受し、自己のイメージを持って、表現を創意工夫している。<br>C:メンバー全員で協力し、主体的に演奏に取り組もうとしている。 | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 授業観察<br><br>発表会 |
| | 鑑賞② | 【鑑賞】(動画鑑賞)<br>グレンミラー物語より<br>「In the Mood」 | a:ジャズ・バンドの音色や奏法、演奏のスタイルに関心を持ち、それらを活かした演奏と楽曲の歴史的背景を理解している。(知識)<br>ｂ：視覚的に鑑賞することによって、自らが演奏する際の参考にし、楽曲そのものの良さや美しさを味わって聴いている。<br>ｃ：主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 | 感想文 | 感想文 | 授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３学期 | 鑑賞③ | 【鑑賞】(動画鑑賞)<br>「島人ぬ宝」(BEGIN) | a:バンド楽器の音色や奏法、演奏のスタイルに関心を持ち、それらを活かした演奏と楽曲の文化的背景などとの関わりを理解している。（知識）<br>b:視覚的に鑑賞することによって、自らが演奏する際の参考にし、楽曲そのものの良さや美しさを味わって聴いている。<br>C:主体的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 | 感想文 | 感想文 | 授業観察 |
| | バンド曲に挑戦！ | 【器楽】<br>バンド・アンサンブル<br>「島人ぬ宝」<br>≪使用楽器≫<br>三線<br>ギター<br>キーボード<br>エレキベース | a:課題曲の曲想と使用楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。（知識）<br>a:各使用楽器の奏法、グループ内での役割、バランスなどを意識して演奏する技能を身に着けている。（技能）<br>b:旋律やスコアの中での役割、グループ演奏に関わる知識や技能を得たり、意識したりしながら、それらの関わりについて考え、自己のイメージを持って器楽表現を創意工夫している。<br>c:各課題曲の曲想と使用楽器の音色や奏法との関わりについて理解したり、グループ内の他者との調和を意識し、創意工夫して主体的・協働的に合奏で表現する学習活動に取り組もうとしている。 | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 練習ノート<br>実技テスト<br>振り返り | 授業観察<br>発表会<br>課題提出 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度